

9. センターの広場

「愛されるセンターを目指して」

総合情報処理センターは、S45年工学部電子計算機室からスタートし、学内措置として『情報処理センター』となり、S63年省令施設『総合情報処理センター』となりました。今年で生誕33年を迎えられるのは、諸先輩方の日夜の弛まぬ努力と実績による結晶です。

最近では、ハッカーウイルスなどのインターネット犯罪が増大している中、益々重要度が増しているように思われます。これには、セキュリティ対策など万全の体制で臨む所存でありますが、皆の連携プレーで精励しております。

余談になりますが、堅苦しいばかりでは長続きもしません。運動などでストレスを解消し、美味しいものを食べたり、映画や、ショッピングまたは音楽鑑賞などで余暇や休憩は大いにリラックスして、たまには気分転換するべきとも思っています。仕事にベストを尽くすためにも、健康管理を万全にしてゆとりを持って臨みたいものです。

また、とりわけ学生さんには、長崎大学で勉強ができてよかったと喜ばれるような環境作りを目指し、円滑な運営の為にも、センターの職員として常にフレッシュな気持ちを心掛け、如何なる時にも気を配れるよう尚一層の努力をしてみたいと思いますので、今後とも当センターへのご支援、ご援助のほどをよろしくお願い申し上げます。

(S.S)